

【表紙】

【提出書類】 四半期報告書の訂正報告書

【根拠条文】 金融商品取引法第24条の4の7第4項

【提出先】 関東財務局長

【提出日】 平成22年5月14日

【四半期会計期間】 第52期第3四半期(自平成21年10月1日至平成21年12月31日)

【会社名】 日発販売株式会社

【英訳名】 NHK SALES CO.,LTD.

【代表者の役職氏名】 代表取締役社長 石川 隆重

【本店の所在の場所】 東京都江東区枝川二丁目13番1号

【電話番号】 (03)5690-3001

【事務連絡者氏名】 取締役常務執行役員管理本部長 佐々木 孝

【最寄りの連絡場所】 東京都江東区枝川二丁目13番1号

【電話番号】 (03)5690-3001

【事務連絡者氏名】 取締役常務執行役員管理本部長 佐々木 孝

【縦覧に供する場所】 日発販売株式会社東海支店
(愛知県名古屋市熱田区桜田町16番9号)

日発販売株式会社関西支店
(大阪府豊中市二葉町一丁目1番22号)

株式会社東京証券取引所
(東京都中央区日本橋兜町2番1号)

1 【四半期報告書の訂正報告書の提出理由】

当社の元社員により、複数年にわたって不正な仕入計上処理が行われていたことが判明いたしました。

当社では、外部専門家による調査委員会から、これに係る調査結果の報告を受け検証・検討を行った結果、売上原価の修正等必要と認められる訂正を行うことといたしました。

これらの決算訂正により、当社が平成22年1月29日に提出いたしました第52期第3四半期(自平成21年4月1日至平成21年12月31日)に係る四半期報告書の記載事項の一部を訂正する必要が生じたので、金融商品取引法第24条の4の7第4項の規定に基づき、四半期報告書の訂正報告書を提出するものであります。

なお、訂正後の四半期連結財務諸表について、新日本有限責任監査法人により四半期レビューを受け、その四半期レビュー報告書を添付しております。

訂正の概要は下記のとおりであります。

四半期連結財務諸表

(千円)

		訂正前(A)	訂正後(B)	影響額(B - A)
第52期第3四半期 連結累計期間	売上高	24,718,133	24,718,133	-
	営業利益	320,546	233,610	86,936
	経常利益	316,458	229,521	86,936
	四半期純利益	245,846	158,909	86,936

(千円)

		訂正前(A)	訂正後(B)	影響額(B - A)
第52期第3四半期 連結会計期間	売上高	9,218,745	9,218,745	-
	営業利益	290,222	253,791	36,430
	経常利益	290,435	254,005	36,430
	四半期純利益	145,160	108,729	36,430
	総資産額	20,767,343	20,393,441	373,902
	純資産額	6,340,687	5,975,825	364,862

2 【訂正事項】

第一部 企業情報

第1 企業の概況

1 主要な経営指標等の推移

第2 事業の状況

1 生産、受注及び販売の状況

(4) 仕入実績

4 財政状態、経営成績及びキャッシュ・フローの状況の分析

(1) 経営成績の分析

(2) 財政状態の分析

(3) キャッシュ・フローの状況

第5 経理の状況

1 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(2) 四半期連結損益計算書

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

表示方法の変更

注記事項

(セグメント情報)

(1株当たり情報)

3 【訂正箇所】

訂正箇所は_を付して表示しております。

第一部 【企業情報】

第1 【企業の概況】

1 【主要な経営指標等の推移】

連結経営指標等

[訂正前]

回次	第51期 第3四半期連結 累計期間	第52期 第3四半期連結 累計期間	第51期 第3四半期連結 会計期間	第52期 第3四半期連結 会計期間	第51期
会計期間	自 平成20年 4月1日 至 平成20年 12月31日	自 平成21年 4月1日 至 平成21年 12月31日	自 平成20年 10月1日 至 平成20年 12月31日	自 平成21年 10月1日 至 平成21年 12月31日	自 平成20年 4月1日 至 平成21年 3月31日
売上高 (千円)	30,894,921	24,718,133	10,202,317	9,218,745	38,091,488
経常利益 (千円)	<u>632,825</u>	<u>316,458</u>	<u>265,505</u>	<u>290,435</u>	<u>631,181</u>
四半期(当期)純利益 (千円)	<u>288,963</u>	<u>245,846</u>	<u>111,030</u>	<u>145,160</u>	<u>242,652</u>
純資産額 (千円)			<u>6,284,597</u>	<u>6,340,687</u>	<u>6,197,881</u>
総資産額 (千円)			<u>21,888,487</u>	<u>20,767,343</u>	<u>18,592,446</u>
1株当たり純資産額 (円)			<u>279.76</u>	<u>284.88</u>	<u>275.89</u>
1株当たり四半期(当期)純利益金額 (円)	<u>12.83</u>	<u>11.04</u>	<u>4.99</u>	<u>6.52</u>	<u>10.80</u>
潜在株式調整後 1株当たり四半期(当期)純利益金額 (円)					
自己資本比率 (%)			<u>28.5</u>	<u>30.5</u>	<u>33.0</u>
営業活動による キャッシュ・フロー (千円)	640,911	760,986			381,696
投資活動による キャッシュ・フロー (千円)	155,048	36,723			313,445
財務活動による キャッシュ・フロー (千円)	211,561	1,018,716			851,277
現金及び現金同等物の 四半期末(期末)残高 (千円)			1,483,856	1,125,200	1,346,997
従業員数(ほか、平均臨 時雇用者数) (名)			387 (132)	373 (122)	371 (129)

(注) 1 売上高には、消費税等は含まれておりません。

2 潜在株式調整後1株当たり四半期(当期)純利益金額については、潜在株式が存在しないため記載しておりません。

3 従業員数は、就業人員数を表示しております。

[訂正後]

回次	第51期 第3四半期連結 累計期間	第52期 第3四半期連結 累計期間	第51期 第3四半期連結 会計期間	第52期 第3四半期連結 会計期間	第51期
会計期間	自 平成20年 4月1日 至 平成20年 12月31日	自 平成21年 4月1日 至 平成21年 12月31日	自 平成20年 10月1日 至 平成20年 12月31日	自 平成21年 10月1日 至 平成21年 12月31日	自 平成20年 4月1日 至 平成21年 3月31日
売上高 (千円)	30,894,921	24,718,133	10,202,317	9,218,745	38,091,488
経常利益 (千円)	569,488	229,521	252,784	254,005	561,880
四半期(当期)純利益 (千円)	225,626	158,909	98,309	108,729	173,351
純資産額 (千円)			6,012,635	5,975,825	5,919,955
総資産額 (千円)			21,632,510	20,393,441	18,323,418
1株当たり純資産額 (円)			267.55	268.48	263.41
1株当たり四半期(当期)純利益金額 (円)	10.02	7.14	4.42	4.88	7.72
潜在株式調整後 1株当たり四半期(当期)純利益金額 (円)					
自己資本比率 (%)			27.5	29.3	32.0
営業活動による キャッシュ・フロー (千円)	640,911	760,986			381,696
投資活動による キャッシュ・フロー (千円)	155,048	36,723			313,445
財務活動による キャッシュ・フロー (千円)	211,561	1,018,716			851,277
現金及び現金同等物の 四半期末(期末)残高 (千円)			1,483,856	1,125,200	1,346,997
従業員数(ほか、平均臨時雇用者数) (名)			387 (132)	373 (122)	371 (129)

(注) 1 売上高には、消費税等は含まれておりません。

2 潜在株式調整後1株当たり四半期(当期)純利益金額については、潜在株式が存在しないため記載しておりません。

3 従業員数は、就業人員数を表示しております。

第2 【事業の状況】

1 【生産、受注及び販売の状況】

(4) 仕入実績

[訂正前]

当第3四半期連結会計期間における仕入実績を事業の種類別セグメントごとに示すと、次のとおりであります。

事業の種類別セグメントの名称	仕入高(千円)	前年同四半期比(%)
オートパーツ事業	2,729,624	15.6
プレジジョンパーツ事業	<u>3,973,531</u>	<u>15.6</u>
IT事業	364,697	56.1
合計	<u>7,067,853</u>	<u>19.4</u>

- (注) 1 金額は仕入価格によっております。
2 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。

[訂正後]

当第3四半期連結会計期間における仕入実績を事業の種類別セグメントごとに示すと、次のとおりであります。

事業の種類別セグメントの名称	仕入高(千円)	前年同四半期比(%)
オートパーツ事業	2,729,624	15.6
プレジジョンパーツ事業	<u>4,001,502</u>	<u>15.5</u>
IT事業	364,697	56.1
合計	<u>7,095,824</u>	<u>19.4</u>

- (注) 1 金額は仕入価格によっております。
2 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。

4 【財政状態、経営成績及びキャッシュ・フローの状況の分析】

(1) 経営成績の分析

[訂正前]

当第3四半期連結会計期間における国内経済は、緩やかな回復基調にあるものの、雇用情勢や所得環境の改善が見られず、円高・株安の影響やデフレ局面にあることから景気の二番底懸念も広がっており、先行き不透明な状況の中で推移しました。

当社グループが主力をおきます自動車業界においても、国内外で実施された景気刺激策や中国市場の景気好調により、業績は回復傾向ではありますが、依然予断を許す状況ではありません。また補修部品市場におきましても保有台数の減少による市場規模の縮小傾向に歯止めがかからず、引き続き厳しい経営環境で推移しました。

このようななか、オートパーツ事業では新車販売の不振等による大型車関連部品の販売が振るわず、売上を伸ばすことができませんでした。プレジジョンパーツ事業では自動車生産台数の回復もあり、ハイブリッド車向け部品を中心に当初の予想よりは好調に推移しましたが、前年同期には及ばず、減収となりました。またIT事業においても、企業の設備・情報投資が回復しておらず、減収となりました。

その結果、当第3四半期連結会計期間の連結売上高は9,218百万円（前年同期比9.6%減）、営業利益290百万円（前年同期比10.4%増）、経常利益290百万円（前年同期比9.5%増）、四半期純利益145百万円（前年同期比30.7%増）となりました。

セグメント別の営業概況は、次のとおりであります。

（オートパーツ事業）

自社ブランドグリーン商品やリビルト部品の売上は増加したものの、補修用ばねをはじめとする大型車部品やアルミホイールなどの冬物商品の売上が減少し、連結売上高は3,890百万円（前年同期比4.6%減）となりましたが、経費削減の取り組みにより、営業利益は152百万円（前年同期比0.0%減）となりました。

（プレジジョンパーツ事業）

特にインジェクタ部品や加工品などの売上が減少し、連結売上高は4,928百万円（前年同期比6.1%減）、営業利益は158百万円（前年同期比32.0%増）となりました。

（IT事業）

機械設備や精密加工品の売上が落ち込み、連結売上高は399百万円（前年同期比54.3%減）、営業損失は20百万円（前年同期営業損失9百万円）となりました。

[訂正後]

当第3四半期連結会計期間における国内経済は、緩やかな回復基調にあるものの、雇用情勢や所得環境の改善が見られず、円高・株安の影響やデフレ局面にあることから景気の二番底懸念も広がっており、先行き不透明な状況の中で推移しました。

当社グループが主力をおきます自動車業界においても、国内外で実施された景気刺激策や中国市場の景気好調により、業績は回復傾向ではありますが、依然予断を許す状況ではありません。また補修部品市場におきましても保有台数の減少による市場規模の縮小傾向に歯止めがかからず、引き続き厳しい経営環境で推移しました。

このようななか、オートパーツ事業では新車販売の不振等による大型車関連部品の販売が振るわず、売上を伸ばすことができませんでした。プレジジョンパーツ事業では自動車生産台数の回復もあり、ハイブリッド車向け部品を中心に当初の予想よりは好調に推移しましたが、前年同期には及ばず、減収となりました。またIT事業においても、企業の設備・情報投資が回復しておらず、減収となりました。

その結果、当第3四半期連結会計期間の連結売上高は9,218百万円（前年同期比9.6%減）、営業利益253百万円（前年同期比1.4%増）、経常利益254百万円（前年同期比0.5%増）、四半期純利益108百万円（前年同期比10.6%増）となりました。

セグメント別の営業概況は、次のとおりであります。

（オートパーツ事業）

自社ブランドグリーン商品やリビルト部品の売上は増加したものの、補修用ばねをはじめとする大型車部品やアルミホイールなどの冬物商品の売上が減少し、連結売上高は3,890百万円（前年同期比4.6%減）となりましたが、経費削減の取り組みにより、営業利益は152百万円（前年同期比0.0%減）となりました。

（プレジジョンパーツ事業）

特にインジェクタ部品や加工品などの売上が減少し、連結売上高は4,928百万円（前年同期比6.1%減）、営業利益は121百万円（前年同期比13.5%増）となりました。

（IT事業）

機械設備や精密加工品の売上が落ち込み、連結売上高は399百万円（前年同期比54.3%減）、営業損失は20百万円（前年同期営業損失9百万円）となりました。

(2) 財政状態の分析

[訂正前]

当第3四半期連結会計期間末の総資産は20,767百万円となり、前連結会計年度末に比べ2,174百万円増加いたしました。

流動資産は、14,543百万円となり、2,168百万円増加いたしました。これは、主として受取手形及び売掛金が2,499百万円増加したことなどによります。

固定資産は、6,223百万円となり、6百万円増加いたしました。

当第3四半期連結会計期間末の負債合計は14,426百万円となり、前連結会計年度末に比べ2,032百万円増加いたしました。

流動負債は、14,018百万円となり、1,913百万円増加いたしました。これは、主として短期借入金が828百万円減少した一方で、支払手形及び買掛金が2,798百万円増加したことなどによります。

固定負債は、408百万円となり、119百万円増加いたしました。これは、退職給付引当金の増加32百万円、リース債務の増加28百万円などによります。

当第3四半期連結会計期間末の純資産は6,340百万円となり、前連結会計年度末に比べ142百万円増加いたしました。これは、主として利益剰余金が125百万円増加したことなどによります。

[訂正後]

当第3四半期連結会計期間末の総資産は20,393百万円となり、前連結会計年度末に比べ2,070百万円増加いたしました。

流動資産は、14,169百万円となり、2,063百万円増加いたしました。これは、主として受取手形及び売掛金が2,499百万円増加したことなどによります。

固定資産は、6,223百万円となり、6百万円増加いたしました。

当第3四半期連結会計期間末の負債合計は14,417百万円となり、前連結会計年度末に比べ2,014百万円増加いたしました。

流動負債は、14,009百万円となり、1,895百万円増加いたしました。これは、主として短期借入金が828百万円減少した一方で、支払手形及び買掛金が2,801百万円増加したことなどによります。

固定負債は、408百万円となり、119百万円増加いたしました。これは、退職給付引当金の増加32百万円、リース債務の増加28百万円などによります。

当第3四半期連結会計期間末の純資産は5,975百万円となり、前連結会計年度末に比べ55百万円増加いたしました。これは、主として利益剰余金が38百万円増加したことなどによります。

(3) キャッシュ・フローの状況

[訂正前]

当第3四半期連結会計期間末における現金および現金同等物（以下「資金」という。）は、前第3四半期連結会計期間末と比べ358百万円（24.2%）減少し、1,125百万円となっております。

（営業活動によるキャッシュ・フロー）

営業活動による資金の増加は、1,186百万円となり前年同四半期と比べ170百万円増加いたしました。これは、主として仕入債務の増減額が868百万円増加したことなどによります。

（投資活動によるキャッシュ・フロー）

投資活動による資金の減少は、37百万円となり前年同四半期と比べ109百万円削減いたしました。これは、主として有形固定資産の取得による支出が139百万円減少したことなどによります。

（財務活動によるキャッシュ・フロー）

財務活動の資金は、1,212百万円の減少となり前年同四半期と比べ802百万円減少いたしました。これは、主として短期借入金の純増減額が778百万円減少したことなどによります。

[訂正後]

当第3四半期連結会計期間末における現金および現金同等物（以下「資金」という。）は、前第3四半期連結会計期間末と比べ358百万円（24.2%）減少し、1,125百万円となっております。

（営業活動によるキャッシュ・フロー）

営業活動による資金の増加は、1,186百万円となり前年同四半期と比べ170百万円増加いたしました。これは、主として仕入債務の増減額が2,503百万円増加したことなどによります。

（投資活動によるキャッシュ・フロー）

投資活動による資金の減少は、37百万円となり前年同四半期と比べ109百万円削減いたしました。これは、主として有形固定資産の取得による支出が139百万円減少したことなどによります。

（財務活動によるキャッシュ・フロー）

財務活動の資金は、1,212百万円の減少となり前年同四半期と比べ802百万円減少いたしました。これは、主として短期借入金の純増減額が778百万円減少したことなどによります。

第5 【経理の状況】

2 監査証明について

[訂正前]

当社は、金融商品取引法第193条の2第1項の規定に基づき、前第3四半期連結会計期間(平成20年10月1日から平成20年12月31日まで)及び前第3四半期連結累計期間(平成20年4月1日から平成20年12月31日まで)に係る四半期連結財務諸表並びに当第3四半期連結会計期間(平成21年10月1日から平成21年12月31日まで)及び当第3四半期連結累計期間(平成21年4月1日から平成21年12月31日まで)に係る四半期連結財務諸表について、新日本有限責任監査法人により四半期レビューを受けております。

[訂正後]

当社は、金融商品取引法第193条の2第1項の規定に基づき、前第3四半期連結会計期間(平成20年10月1日から平成20年12月31日まで)及び前第3四半期連結累計期間(平成20年4月1日から平成20年12月31日まで)に係る四半期連結財務諸表並びに当第3四半期連結会計期間(平成21年10月1日から平成21年12月31日まで)及び当第3四半期連結累計期間(平成21年4月1日から平成21年12月31日まで)に係る四半期連結財務諸表について、新日本有限責任監査法人により四半期レビューを受けております。

なお、金融商品取引法第24条の4の7第4項の規定に基づき、四半期報告書の訂正報告書を提出しておりますが、訂正後の四半期連結財務諸表について、新日本有限責任監査法人により四半期レビューを受け、改めて独立監査人の四半期レビュー報告書を受領しております。

1 【四半期連結財務諸表】
(1) 【四半期連結貸借対照表】
【訂正前】

(単位：千円)

	当第3四半期連結会計期間末 (平成21年12月31日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成21年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,125,200	1,346,997
受取手形及び売掛金	2, 5 8,521,075	2 6,021,725
商品及び製品	3,049,187	3,431,111
その他のたな卸資産	3 26,999	3 12,704
未収入金	1,604,511	1,268,218
繰延税金資産	101,208	191,026
その他	128,754	119,455
貸倒引当金	13,391	15,898
流動資産合計	14,543,546	12,375,339
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	1,503,130	1,572,944
土地	3,056,549	3,064,956
その他(純額)	443,074	426,379
有形固定資産合計	1 5,002,754	1 5,064,281
無形固定資産	31,461	34,531
投資その他の資産		
投資有価証券	645,698	520,057
長期貸付金	186,290	208,126
繰延税金資産	-	68,905
その他	389,060	379,409
貸倒引当金	31,467	58,205
投資その他の資産合計	1,189,581	1,118,293
固定資産合計	6,223,797	6,217,106
資産合計	20,767,343	18,592,446
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	5 10,637,176	7,838,358
短期借入金	4 2,500,000	4 3,328,636
リース債務	98,877	50,417
未払法人税等	50,472	51,395
役員賞与引当金	17,458	32,100
その他	714,356	804,342
流動負債合計	14,018,340	12,105,249
固定負債		
リース債務	89,048	60,444
退職給付引当金	62,371	30,255
役員退職慰労引当金	221,557	198,616
繰延税金負債	15,586	-
負ののれん	19,751	-
固定負債合計	408,315	289,315
負債合計	14,426,656	12,394,565

(単位：千円)

	当第3四半期連結会計期間末 (平成21年12月31日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成21年3月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,040,345	2,040,345
資本剰余金	1,251,391	1,251,391
利益剰余金	<u>3,183,542</u>	<u>3,057,994</u>
自己株式	150,793	150,217
株主資本合計	<u>6,324,486</u>	<u>6,199,513</u>
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	84,644	2,358
繰延ヘッジ損益	322	-
為替換算調整勘定	68,120	55,652
評価・換算差額等合計	16,201	58,010
少数株主持分	-	56,378
純資産合計	<u>6,340,687</u>	<u>6,197,881</u>
負債純資産合計	<u>20,767,343</u>	<u>18,592,446</u>

[訂正後]

(単位：千円)

	当第3四半期連結会計期間末 (平成21年12月31日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成21年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,125,200	1,346,997
受取手形及び売掛金	2, 5 8,521,075	2 6,021,725
商品及び製品	2,675,285	3,150,945
その他のたな卸資産	3 26,999	3 12,704
未収入金	1,604,511	1,279,356
繰延税金資産	101,208	191,026
その他	128,754	119,455
貸倒引当金	13,391	15,898
流動資産合計	14,169,643	12,106,312
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	1,503,130	1,572,944
土地	3,056,549	3,064,956
その他(純額)	443,074	426,379
有形固定資産合計	1 5,002,754	1 5,064,281
無形固定資産	31,461	34,531
投資その他の資産		
投資有価証券	645,698	520,057
長期貸付金	186,290	208,126
繰延税金資産	-	68,905
その他	389,060	379,409
貸倒引当金	31,467	58,205
投資その他の資産合計	1,189,581	1,118,293
固定資産合計	6,223,797	6,217,106
資産合計	20,393,441	18,323,418
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	5 10,640,525	7,838,593
短期借入金	4 2,500,000	4 3,328,636
リース債務	98,877	50,417
未払法人税等	50,472	51,395
役員賞与引当金	17,458	32,100
その他	701,967	813,004
流動負債合計	14,009,300	12,114,147
固定負債		
リース債務	89,048	60,444
退職給付引当金	62,371	30,255
役員退職慰労引当金	221,557	198,616
繰延税金負債	15,586	-
負ののれん	19,751	-
固定負債合計	408,315	289,315
負債合計	14,417,615	12,403,462

(単位：千円)

	当第3四半期連結会計期間末 (平成21年12月31日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成21年3月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,040,345	2,040,345
資本剰余金	1,251,391	1,251,391
利益剰余金	<u>2,818,680</u>	<u>2,780,068</u>
自己株式	150,793	150,217
株主資本合計	<u>5,959,624</u>	<u>5,921,588</u>
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	84,644	2,358
繰延ヘッジ損益	322	-
為替換算調整勘定	68,120	55,652
評価・換算差額等合計	16,201	58,010
少数株主持分	-	56,378
純資産合計	<u>5,975,825</u>	<u>5,919,955</u>
負債純資産合計	<u>20,393,441</u>	<u>18,323,418</u>

(2) 【四半期連結損益計算書】
【第3四半期連結累計期間】

[訂正前]

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成20年4月1日 至平成20年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成21年4月1日 至平成21年12月31日)
売上高	30,894,921	24,718,133
売上原価	25,522,419	19,994,388
売上総利益	5,372,501	4,723,745
販売費及び一般管理費	1 4,740,297	1 4,403,199
営業利益	632,203	320,546
営業外収益		
受取利息	3,229	3,641
受取配当金	26,862	6,158
仕入割引	41,017	24,382
為替差益	9,879	122
その他	12,399	23,230
営業外収益合計	93,387	57,534
営業外費用		
支払利息	29,869	25,520
手形売却損	28,472	14,510
売掛債権売却損	15,373	-
売上割引	11,500	10,779
その他	7,550	10,812
営業外費用合計	92,766	61,623
経常利益	632,825	316,458
特別利益		
固定資産売却益	1,106	130,445
投資有価証券売却益	1,882	-
貸倒引当金戻入額	2,862	587
特別利益合計	5,852	131,032
特別損失		
固定資産除却損	1,394	1,182
会員権売却損	-	190
投資有価証券売却損	-	7,101
貸倒引当金繰入額	3,000	-
投資有価証券評価損	54,432	6,647
事業清算損	2 9,401	-
退職給付制度移行損失	9,288	-
特別損失合計	77,516	15,121
税金等調整前四半期純利益	561,161	432,368
法人税、住民税及び事業税	223,557	77,521
法人税等調整額	52,358	114,127
法人税等合計	275,915	191,648
少数株主損失()	3,717	5,126
四半期純利益	288,963	245,846

[訂正後]

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成20年4月1日 至平成20年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成21年4月1日 至平成21年12月31日)
売上高	30,894,921	24,718,133
売上原価	25,606,006	20,085,574
売上総利益	5,288,914	4,632,559
販売費及び一般管理費	¹ 4,720,047	¹ 4,398,949
営業利益	568,866	233,610
営業外収益		
受取利息	3,229	3,641
受取配当金	26,862	6,158
仕入割引	41,017	24,382
為替差益	9,879	122
その他	12,399	23,230
営業外収益合計	93,387	57,534
営業外費用		
支払利息	29,869	25,520
手形売却損	28,472	14,510
売掛債権売却損	15,373	-
売上割引	11,500	10,779
その他	7,550	10,812
営業外費用合計	92,766	61,623
経常利益	569,488	229,521
特別利益		
固定資産売却益	1,106	130,445
投資有価証券売却益	1,882	-
貸倒引当金戻入額	2,862	587
特別利益合計	5,852	131,032
特別損失		
固定資産除却損	1,394	1,182
会員権売却損	-	190
投資有価証券売却損	-	7,101
貸倒引当金繰入額	3,000	-
投資有価証券評価損	54,432	6,647
事業清算損	² 9,401	-
退職給付制度移行損失	9,288	-
特別損失合計	77,516	15,121
税金等調整前四半期純利益	497,824	345,432
法人税、住民税及び事業税	223,557	77,521
法人税等調整額	52,358	114,127
法人税等合計	275,915	191,648
少数株主損失()	3,717	5,126
四半期純利益	225,626	158,909

【第3四半期連結会計期間】

[訂正前]

(単位：千円)

	前第3四半期連結会計期間 (自平成20年10月1日 至平成20年12月31日)	当第3四半期連結会計期間 (自平成21年10月1日 至平成21年12月31日)
売上高	10,202,317	9,218,745
売上原価	8,381,006	7,451,279
売上総利益	1,821,311	1,767,466
販売費及び一般管理費	1,558,265	1,477,244
営業利益	263,046	290,222
営業外収益		
受取利息	793	1,098
受取配当金	4,460	2,266
仕入割引	13,353	9,049
為替差益	9,879	66
その他	4,420	7,471
営業外収益合計	32,908	19,952
営業外費用		
支払利息	11,386	8,434
手形売却損	8,584	4,856
売掛債権売却損	4,384	-
売上割引	4,266	3,688
その他	1,826	2,759
営業外費用合計	30,449	19,739
経常利益	265,505	290,435
特別利益		
固定資産売却益	188	-
貸倒引当金戻入額	2,862	-
特別利益合計	3,051	-
特別損失		
固定資産除却損	317	-
投資有価証券評価損	36,809	6,647
特別損失合計	37,127	6,647
税金等調整前四半期純利益	231,429	283,788
法人税、住民税及び事業税	32,596	41,026
法人税等調整額	88,042	89,598
法人税等合計	120,638	130,624
少数株主利益又は少数株主損失()	239	8,003
四半期純利益	111,030	145,160

[訂正後]

(単位：千円)

	前第3四半期連結会計期間 (自平成20年10月1日 至平成20年12月31日)	当第3四半期連結会計期間 (自平成21年10月1日 至平成21年12月31日)
売上高	10,202,317	9,218,745
売上原価	8,400,477	7,488,459
売上総利益	1,801,840	1,730,285
販売費及び一般管理費	1,551,515	1,476,494
営業利益	250,325	253,791
営業外収益		
受取利息	793	1,098
受取配当金	4,460	2,266
仕入割引	13,353	9,049
為替差益	9,879	66
その他	4,420	7,471
営業外収益合計	32,908	19,952
営業外費用		
支払利息	11,386	8,434
手形売却損	8,584	4,856
売掛債権売却損	4,384	-
売上割引	4,266	3,688
その他	1,826	2,759
営業外費用合計	30,449	19,739
経常利益	252,784	254,005
特別利益		
固定資産売却益	188	-
貸倒引当金戻入額	2,862	-
特別利益合計	3,051	-
特別損失		
固定資産除却損	317	-
投資有価証券評価損	36,809	6,647
特別損失合計	37,127	6,647
税金等調整前四半期純利益	218,708	247,357
法人税、住民税及び事業税	32,596	41,026
法人税等調整額	88,042	89,598
法人税等合計	120,638	130,624
少数株主利益又は少数株主損失()	239	8,003
四半期純利益	98,309	108,729

(3) 【四半期連結キャッシュ・フロー計算書】

[訂正前]

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成20年4月1日 至平成20年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成21年4月1日 至平成21年12月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	561,161	432,368
持分法による投資損益(は益)	75	348
減価償却費	111,010	205,962
貸倒引当金の増減額(は減少)	7,115	29,244
役員賞与引当金の増減額(は減少)	6,075	14,642
退職給付引当金の増減額(は減少)	17,037	32,116
役員退職慰労引当金の増減額(は減少)	6,545	22,940
受取利息及び受取配当金	30,091	9,799
支払利息	29,869	25,520
投資有価証券評価損益(は益)	54,432	6,647
有形固定資産売却損益(は益)	1,106	130,445
有形固定資産除却損	1,394	1,182
投資有価証券売却損益(は益)	1,882	7,101
退職給付制度移行損失	9,288	-
会員権売却損益(は益)	-	190
売上債権の増減額(は増加)	154,167	2,529,350
たな卸資産の増減額(は増加)	651,483	367,627
仕入債務の増減額(は減少)	1,328,726	2,798,818
未払消費税等の増減額(は減少)	53,035	60,616
未収入金の増減額(は増加)	-	336,294
その他の資産の増減額(は増加)	284,059	8,126
その他の負債の増減額(は減少)	95,541	67,955
小計	1,123,321	851,137
利息及び配当金の受取額	28,110	8,061
利息の支払額	29,782	25,488
法人税等の支払額	480,737	72,723
営業活動によるキャッシュ・フロー	640,911	760,986
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	213,546	24,374
有形固定資産の売却による収入	91,358	62,268
投資有価証券の取得による支出	31,358	10,537
投資有価証券の売却による収入	2,470	20,511
関係会社株式の取得による支出	-	31,500
貸付けによる支出	10,000	680
貸付金の回収による収入	6,675	21,103
会員権の売却による収入	-	759
無形固定資産の取得による支出	648	828
投資活動によるキャッシュ・フロー	155,048	36,723

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成20年4月1日 至平成20年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成21年4月1日 至平成21年12月31日)
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額(は減少)	88,277	828,636
自己株式の取得による支出	141,954	575
リース債務の返済による支出	-	55,946
配当金の支払額	157,885	133,557
財務活動によるキャッシュ・フロー	211,561	1,018,716
現金及び現金同等物に係る換算差額	12,574	790
現金及び現金同等物の増減額(は減少)	261,727	221,796
現金及び現金同等物の期首残高	1,222,128	1,346,997
現金及び現金同等物の四半期末残高	1,483,856	1,125,200

[訂正後]

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成20年4月1日 至平成20年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成21年4月1日 至平成21年12月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	497,824	345,432
持分法による投資損益(は益)	75	348
減価償却費	111,010	205,962
貸倒引当金の増減額(は減少)	7,115	29,244
役員賞与引当金の増減額(は減少)	6,075	14,642
退職給付引当金の増減額(は減少)	17,037	32,116
役員退職慰労引当金の増減額(は減少)	6,545	22,940
受取利息及び受取配当金	30,091	9,799
支払利息	29,869	25,520
投資有価証券評価損益(は益)	54,432	6,647
有形固定資産売却損益(は益)	1,106	130,445
有形固定資産除却損	1,394	1,182
投資有価証券売却損益(は益)	1,882	7,101
退職給付制度移行損失	9,288	-
会員権売却損益(は益)	-	190
売上債権の増減額(は増加)	154,167	2,529,350
たな卸資産の増減額(は増加)	690,896	461,364
仕入債務の増減額(は減少)	1,328,773	2,801,931
未払消費税等の増減額(は減少)	58,173	55,164
未収入金の増減額(は増加)	-	336,294
その他の資産の増減額(は増加)	154,956	8,126
その他の負債の増減額(は減少)	116,803	72,418
小計	1,123,321	851,137
利息及び配当金の受取額	28,110	8,061
利息の支払額	29,782	25,488
法人税等の支払額	480,737	72,723
営業活動によるキャッシュ・フロー	640,911	760,986
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	213,546	24,374
有形固定資産の売却による収入	91,358	62,268
投資有価証券の取得による支出	31,358	10,537
投資有価証券の売却による収入	2,470	20,511
関係会社株式の取得による支出	-	31,500
貸付けによる支出	10,000	680
貸付金の回収による収入	6,675	21,103
会員権の売却による収入	-	759
無形固定資産の取得による支出	648	828
投資活動によるキャッシュ・フロー	155,048	36,723

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成20年4月1日 至平成20年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成21年4月1日 至平成21年12月31日)
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額(は減少)	88,277	828,636
自己株式の取得による支出	141,954	575
リース債務の返済による支出	-	55,946
配当金の支払額	157,885	133,557
財務活動によるキャッシュ・フロー	211,561	1,018,716
現金及び現金同等物に係る換算差額	12,574	790
現金及び現金同等物の増減額(は減少)	261,727	221,796
現金及び現金同等物の期首残高	1,222,128	1,346,997
現金及び現金同等物の四半期末残高	1,483,856	1,125,200

【表示方法の変更】

[訂正前]

当第3四半期連結累計期間 (自 平成21年4月1日 至 平成21年12月31日)
(四半期連結キャッシュ・フロー計算書関係) 前第3四半期連結累計期間において、営業活動によるキャッシュ・フローの「その他の資産の増減額」に含めておりました「未収入金の増減額」(前第3四半期連結累計期間 <u>236,577千円</u>)は、重要性が増したため、当第3四半期連結累計期間においては区分掲記することといたしました。

[訂正後]

当第3四半期連結累計期間 (自 平成21年4月1日 至 平成21年12月31日)
(四半期連結キャッシュ・フロー計算書関係) 前第3四半期連結累計期間において、営業活動によるキャッシュ・フローの「その他の資産の増減額」に含めておりました「未収入金の増減額」(前第3四半期連結累計期間 <u>107,474千円</u>)は、重要性が増したため、当第3四半期連結累計期間においては区分掲記することといたしました。

【注記事項】

(セグメント情報)

【事業の種類別セグメント情報】

[訂正前]

前第3四半期連結会計期間(自 平成20年10月1日 至 平成20年12月31日)

	オートパーツ 事業 (千円)	プレジジョン パーツ事業 (千円)	IT事業 (千円)	計 (千円)	消去又は全社 (千円)	連結 (千円)
売上高						
(1) 外部顧客に 対する売上高	4,079,701	5,248,800	873,816	10,202,317		10,202,317
(2) セグメント間の内部 売上高又は振替高					()	
計	4,079,701	5,248,800	873,816	10,202,317	()	10,202,317
営業利益又は営業損失()	152,621	119,809	9,384	263,046		263,046

(注) 1 事業区分は、商品の種類及び販売経路の共通性を考慮しました。

2 事業区分の主要商品

事業区分	主要商品
オートパーツ事業	補機用ベルト、タイミングベルト、テンショナーベアリング、エレメント、ワイパーブレード、等速ジョイント、オイルシール、ウォーターポンプ、樹脂ブーツ、燃料タンク、ホイール、マフラー、ブレーキパーツ、ライト・ランプ、建機部品、電装商品、ケミカル類、タイヤチェーン、補修用ばね、モータースポーツ用サスペンション
プレジジョンパーツ事業	インジェクター用部品、精密プレス品、コントロールケーブル、切削品、冷間鍛造品、精密ばね、メカニカルパーツ、ロックヒンジ、ワンタッチバンド、ねじ、ナット、クランプ、金属資材
IT事業	光ファイバーアッセンブリー用部品、光通信デバイス用精密加工品、プラスチック光ファイバー端面加工器、コンピュータ周辺機器、セキュリティ商品・サービス、画像関連機器、ネットワーク関連機器・ソフトウェア、機械装置、測定機器、環境処理装置

当第3四半期連結会計期間(自 平成21年10月1日 至 平成21年12月31日)

	オートパーツ 事業 (千円)	プレジジョン パーツ事業 (千円)	IT事業 (千円)	計 (千円)	消去又は全社 (千円)	連結 (千円)
売上高						
(1) 外部顧客に 対する売上高	3,890,538	4,928,900	399,307	9,218,745		9,218,745
(2) セグメント間の内部 売上高又は振替高					()	
計	3,890,538	4,928,900	399,307	9,218,745	()	9,218,745
営業利益又は営業損失()	152,546	<u>158,151</u>	20,293	<u>290,405</u>		<u>290,405</u>

(注) 1 事業区分は、商品の種類及び販売経路の共通性を考慮しました。

2 事業区分の主要商品

事業区分	主要商品
オートパーツ事業	補機用ベルト、タイミングベルト、テンショナーベアリング、エレメント、ワイパーブレード、オイルシール、ウォーターポンプ、樹脂ブーツ、燃料タンク、ホイール、マフラー、ブレーキパーツ、ライト・ランプ、建機部品、電装商品、ケミカル類、タイヤチェーン、補修用ばね、モータースポーツ用サスペンション、リビルト商品、各種センサー類、故障診断機、自動車用油脂類
プレジジョンパーツ事業	インジェクター用部品、精密プレス品、コントロールケーブル、切削品、冷間鍛造品、樹脂成形品、精密ばね、メカニカルパーツ、ロックヒンジ、ファスナー類、クランプ、金属資材、遮熱断熱塗料、LED関連部品
IT事業	機能性コーティング・加飾コーティング、光ファイバーアッセンブリー用部品、光デバイス用精密加工品、医療画像モニター用アーム・カート、医療機器用精密加工品、液晶ディスプレイ・タッチパネル、コンピュータ周辺機器、画像関連機器、ネットワーク関連機器・ソフトウェア、車載端末機器、測定機・検査装置、生産設備・省力化機器・省エネルギー機器

前第3四半期連結累計期間(自 平成20年4月1日 至 平成20年12月31日)

	オートパーツ 事業 (千円)	プレジジョン パーツ事業 (千円)	I T事業 (千円)	計 (千円)	消去又は全社 (千円)	連結 (千円)
売上高						
(1) 外部顧客に 対する売上高	10,977,665	17,585,723	2,331,532	30,894,921		30,894,921
(2) セグメント間の内部 売上高又は振替高					()	
計	10,977,665	17,585,723	2,331,532	30,894,921	()	30,894,921
営業利益又は営業損失()	117,460	<u>523,451</u>	8,708	<u>632,203</u>		<u>632,203</u>

(注) 1 事業区分は、商品の種類及び販売経路の共通性を考慮しました。

2 事業区分の主要商品

事業区分	主要商品
オートパーツ事業	補機用ベルト、タイミングベルト、テンショナーベアリング、エレメント、ワイパーブレード、等速ジョイント、オイルシール、ウォーターポンプ、樹脂ブーツ、燃料タンク、ホイール、マフラー、ブレーキパーツ、ライト・ランプ、建機部品、電装商品、ケミカル類、タイヤチェーン、補修用ばね、モータースポーツ用サスペンション
プレジジョンパーツ事業	インジェクター用部品、精密プレス品、コントロールケーブル、切削品、冷間鍛造品、精密ばね、メカニカルパーツ、ロックヒンジ、ワンタッチバンド、ねじ、ナット、クランプ、金属資材
I T事業	光ファイバーアッセンブリー用部品、光通信デバイス用精密加工品、プラスチック光ファイバー端面加工器、コンピュータ周辺機器、セキュリティ商品・サービス、画像関連機器、ネットワーク関連機器・ソフトウェア、機械装置、測定機器、環境処理装置

当第3四半期連結累計期間(自 平成21年4月1日 至 平成21年12月31日)

	オートパーツ 事業 (千円)	プレジジョン パーツ事業 (千円)	I T事業 (千円)	計 (千円)	消去又は全社 (千円)	連結 (千円)
売上高						
(1) 外部顧客に 対する売上高	10,148,218	13,365,657	1,204,257	24,718,133		24,718,133
(2) セグメント間の内部 売上高又は振替高					()	
計	10,148,218	13,365,657	1,204,257	24,718,133	()	24,718,133
営業利益又は営業損失()	164,301	<u>205,339</u>	49,094	<u>320,546</u>		<u>320,546</u>

(注) 1 事業区分は、商品の種類及び販売経路の共通性を考慮しました。

2 事業区分の主要商品

事業区分	主要商品
オートパーツ事業	補機用ベルト、タイミングベルト、テンショナーベアリング、エレメント、ワイパーブレード、オイルシール、ウォーターポンプ、樹脂ブーツ、燃料タンク、ホイール、マフラー、ブレーキパーツ、ライト・ランプ、建機部品、電装商品、ケミカル類、タイヤチェーン、補修用ばね、モータースポーツ用サスペンション、リビルト商品、各種センサー類、故障診断機、自動車用油脂類
プレジジョンパーツ事業	インジェクター用部品、精密プレス品、コントロールケーブル、切削品、冷間鍛造品、樹脂成形品、精密ばね、メカニカルパーツ、ロックヒンジ、ファスナー類、クランプ、金属資材、遮熱断熱塗料、LED関連部品
I T事業	機能性コーティング・加飾コーティング、光ファイバーアッセンブリー用部品、光デバイス用精密加工品、医療画像モニター用アーム・カート、医療機器用精密加工品、液晶ディスプレイ・タッチパネル、コンピュータ周辺機器、画像関連機器、ネットワーク関連機器・ソフトウェア、車載端末機器、測定機・検査装置、生産設備・省力化機器・省エネルギー機器

[訂正後]

前第3四半期連結会計期間(自 平成20年10月1日 至 平成20年12月31日)

	オートパーツ 事業 (千円)	プレジジョン パーツ事業 (千円)	I T事業 (千円)	計 (千円)	消去又は全社 (千円)	連結 (千円)
売上高						
(1) 外部顧客に 対する売上高	4,079,701	5,248,800	873,816	10,202,317		10,202,317
(2) セグメント間の内部 売上高又は振替高					()	
計	4,079,701	5,248,800	873,816	10,202,317	()	10,202,317
営業利益又は営業損失()	152,621	107,088	9,384	250,325		250,325

(注) 1 事業区分は、商品の種類及び販売経路の共通性を考慮しました。

2 事業区分の主要商品

事業区分	主要商品
オートパーツ事業	補機用ベルト、タイミングベルト、テンショナーベアリング、エレメント、ワイパーブレード、等速ジョイント、オイルシール、ウォーターポンプ、樹脂ブーツ、燃料タンク、ホイール、マフラー、ブレーキパーツ、ライト・ランプ、建機部品、電装商品、ケミカル類、タイヤチェーン、補修用ばね、モータースポーツ用サスペンション
プレジジョンパーツ事業	インジェクター用部品、精密プレス品、コントロールケーブル、切削品、冷間鍛造品、精密ばね、メカニカルパーツ、ロックヒンジ、ワンタッチバンド、ねじ、ナット、クランプ、金属資材
I T事業	光ファイバーアッセンブリー用部品、光通信デバイス用精密加工品、プラスチック光ファイバー端面加工器、コンピュータ周辺機器、セキュリティ商品・サービス、画像関連機器、ネットワーク関連機器・ソフトウェア、機械装置、測定機器、環境処理装置

当第3四半期連結会計期間(自 平成21年10月1日 至 平成21年12月31日)

	オートパーツ 事業 (千円)	プレジジョン パーツ事業 (千円)	I T事業 (千円)	計 (千円)	消去又は全社 (千円)	連結 (千円)
売上高						
(1) 外部顧客に 対する売上高	3,890,538	4,928,900	399,307	9,218,745		9,218,745
(2) セグメント間の内部 売上高又は振替高					()	
計	3,890,538	4,928,900	399,307	9,218,745	()	9,218,745
営業利益又は営業損失()	152,546	<u>121,537</u>	20,293	<u>253,791</u>		<u>253,791</u>

(注) 1 事業区分は、商品の種類及び販売経路の共通性を考慮しました。

2 事業区分の主要商品

事業区分	主要商品
オートパーツ事業	補機用ベルト、タイミングベルト、テンショナーベアリング、エレメント、ワイパーブレード、オイルシール、ウォーターポンプ、樹脂ブーツ、燃料タンク、ホイール、マフラー、ブレーキパーツ、ライト・ランプ、建機部品、電装商品、ケミカル類、タイヤチェーン、補修用ばね、モータースポーツ用サスペンション、リビルト商品、各種センサー類、故障診断機、自動車用油脂類
プレジジョンパーツ事業	インジェクター用部品、精密プレス品、コントロールケーブル、切削品、冷間鍛造品、樹脂成形品、精密ばね、メカニカルパーツ、ロックヒンジ、ファスナー類、クランプ、金属資材、遮熱断熱塗料、LED関連部品
I T事業	機能的コーティング・加飾コーティング、光ファイバーアッセンブリー用部品、光デバイス用精密加工品、医療画像モニター用アーム・カート、医療機器用精密加工品、液晶ディスプレイ・タッチパネル、コンピュータ周辺機器、画像関連機器、ネットワーク関連機器・ソフトウェア、車載端末機器、測定機・検査装置、生産設備・省力化機器・省エネルギー機器

前第3四半期連結累計期間(自 平成20年4月1日 至 平成20年12月31日)

	オートパーツ 事業 (千円)	プレジジョン パーツ事業 (千円)	IT事業 (千円)	計 (千円)	消去又は全社 (千円)	連結 (千円)
売上高						
(1) 外部顧客に 対する売上高	10,977,665	17,585,723	2,331,532	30,894,921		30,894,921
(2) セグメント間の内部 売上高又は振替高					()	
計	10,977,665	17,585,723	2,331,532	30,894,921	()	30,894,921
営業利益又は営業損失()	117,460	460,114	8,708	568,866		568,866

(注) 1 事業区分は、商品の種類及び販売経路の共通性を考慮しました。

2 事業区分の主要商品

事業区分	主要商品
オートパーツ事業	補機用ベルト、タイミングベルト、テンショナーベアリング、エレメント、ワイパーブレード、等速ジョイント、オイルシール、ウォーターポンプ、樹脂ブーツ、燃料タンク、ホイール、マフラー、ブレーキパーツ、ライト・ランプ、建機部品、電装商品、ケミカル類、タイヤチェーン、補修用ばね、モータースポーツ用サスペンション
プレジジョンパーツ事業	インジェクター用部品、精密プレス品、コントロールケーブル、切削品、冷間鍛造品、精密ばね、メカニカルパーツ、ロックヒンジ、ワンタッチバンド、ねじ、ナット、クランプ、金属資材
IT事業	光ファイバーアッセンブリー用部品、光通信デバイス用精密加工品、プラスチック光ファイバー端面加工器、コンピュータ周辺機器、セキュリティ商品・サービス、画像関連機器、ネットワーク関連機器・ソフトウェア、機械装置、測定機器、環境処理装置

当第3四半期連結累計期間(自 平成21年4月1日 至 平成21年12月31日)

	オートパーツ 事業 (千円)	プレジジョン パーツ事業 (千円)	IT事業 (千円)	計 (千円)	消去又は全社 (千円)	連結 (千円)
売上高						
(1) 外部顧客に 対する売上高	10,148,218	13,365,657	1,204,257	24,718,133		24,718,133
(2) セグメント間の内部 売上高又は振替高					()	
計	10,148,218	13,365,657	1,204,257	24,718,133	()	24,718,133
営業利益又は営業損失()	164,301	118,403	49,094	233,610		233,610

(注) 1 事業区分は、商品の種類及び販売経路の共通性を考慮しました。

2 事業区分の主要商品

事業区分	主要商品
オートパーツ事業	補機用ベルト、タイミングベルト、テンショナーベアリング、エレメント、ワイパーブレード、オイルシール、ウォーターポンプ、樹脂ブーツ、燃料タンク、ホイール、マフラー、ブレーキパーツ、ライト・ランプ、建機部品、電装商品、ケミカル類、タイヤチェーン、補修用ばね、モータースポーツ用サスペンション、リビルト商品、各種センサー類、故障診断機、自動車用油脂類
プレジジョンパーツ事業	インジェクター用部品、精密プレス品、コントロールケーブル、切削品、冷間鍛造品、樹脂成形品、精密ばね、メカニカルパーツ、ロックヒンジ、ファスナー類、クランプ、金属資材、遮熱断熱塗料、LED関連部品
IT事業	機能性コーティング・加飾コーティング、光ファイバーアッセンブリー用部品、光デバイス用精密加工品、医療画像モニター用アーム・カート、医療機器用精密加工品、液晶ディスプレイ・タッチパネル、コンピュータ周辺機器、画像関連機器、ネットワーク関連機器・ソフトウェア、車載端末機器、測定機・検査装置、生産設備・省力化機器・省エネ環境機器

(1株当たり情報)

[訂正前]

1 1株当たり純資産額

当第3四半期連結会計期間末 (平成21年12月31日)	前連結会計年度末 (平成21年3月31日)
284.88円	275.89円

(注) 1株当たり純資産額の算定上の基礎

項目	当第3四半期 連結会計期間末 (平成21年12月31日)	前連結会計年度末 (平成21年3月31日)
貸借対照表の純資産の部の合計額(千円)	6,340,687	6,197,881
純資産の部の合計額から控除する金額(千円)		56,378
(うち少数株主持分)	()	(56,378)
普通株式に係る純資産額(千円)	6,340,687	6,141,502
普通株式の発行済株式数(千株)	22,800	22,800
普通株式の自己株式数(千株)	542	539
1株当たり純資産額の算定に用いられた普通株式 の数(千株)	22,257	22,260

2 1株当たり四半期純利益金額及び潜在株式調整後1株当たり四半期純利益金額

第3四半期連結累計期間

前第3四半期連結累計期間 (自平成20年4月1日 至平成20年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成21年4月1日 至平成21年12月31日)
1株当たり四半期純利益金額 <u>12.83円</u> 潜在株式調整後1株当たり四半期純利益金額	1株当たり四半期純利益金額 <u>11.04円</u> 潜在株式調整後1株当たり四半期純利益金額

(注) 1. 潜在株式調整後1株当たり四半期純利益金額については、潜在株式が存在しないため記載していません。

2. 1株当たり四半期純利益金額の算定上の基礎

項目	前第3四半期連結累計期間 (自平成20年4月1日 至平成20年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成21年4月1日 至平成21年12月31日)
四半期連結損益計算書上の四半期純利益(千円)	288,963	245,846
普通株式に係る四半期純利益(千円)	288,963	245,846
普通株主に帰属しない金額(千円)		
普通株式の期中平均株式数(千株)	22,520	22,258

第3四半期連結会計期間

前第3四半期連結会計期間 (自平成20年10月1日 至平成20年12月31日)		当第3四半期連結会計期間 (自平成21年10月1日 至平成21年12月31日)	
1株当たり四半期純利益金額	4.99円	1株当たり四半期純利益金額	6.52円
潜在株式調整後1株当たり四半期純利益金額		潜在株式調整後1株当たり四半期純利益金額	

(注) 1. 潜在株式調整後1株当たり四半期純利益金額については、潜在株式が存在しないため記載していません。

2. 1株当たり四半期純利益金額の算定上の基礎

項目	前第3四半期連結会計期間 (自平成20年10月1日 至平成20年12月31日)	当第3四半期連結会計期間 (自平成21年10月1日 至平成21年12月31日)
四半期連結損益計算書上の四半期純利益(千円)	111,030	145,160
普通株式に係る四半期純利益(千円)	111,030	145,160
普通株主に帰属しない金額(千円)		
普通株式の期中平均株式数(千株)	22,266	22,257

[訂正後]

1 1株当たり純資産額

当第3四半期連結会計期間末 (平成21年12月31日)	前連結会計年度末 (平成21年3月31日)
268.48円	263.41円

(注) 1株当たり純資産額の算定上の基礎

項目	当第3四半期 連結会計期間末 (平成21年12月31日)	前連結会計年度末 (平成21年3月31日)
貸借対照表の純資産の部の合計額(千円)	5,975,825	5,919,955
純資産の部の合計額から控除する金額(千円)		56,378
(うち少数株主持分)	()	(56,378)
普通株式に係る純資産額(千円)	5,975,825	5,863,577
普通株式の発行済株式数(千株)	22,800	22,800
普通株式の自己株式数(千株)	542	539
1株当たり純資産額の算定に用いられた普通株式 の数(千株)	22,257	22,260

2 1株当たり四半期純利益金額及び潜在株式調整後1株当たり四半期純利益金額

第3四半期連結累計期間

前第3四半期連結累計期間 (自平成20年4月1日 至平成20年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成21年4月1日 至平成21年12月31日)
1株当たり四半期純利益金額 潜在株式調整後1株当たり四半期純利益金額	1株当たり四半期純利益金額 潜在株式調整後1株当たり四半期純利益金額
10.02円	7.14円

(注) 1. 潜在株式調整後1株当たり四半期純利益金額については、潜在株式が存在しないため記載しておりません。

2. 1株当たり四半期純利益金額の算定上の基礎

項目	前第3四半期連結累計期間 (自平成20年4月1日 至平成20年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成21年4月1日 至平成21年12月31日)
四半期連結損益計算書上の四半期純利益(千円)	225,626	158,909
普通株式に係る四半期純利益(千円)	225,626	158,909
普通株主に帰属しない金額(千円)		
普通株式の期中平均株式数(千株)	22,520	22,258

第3四半期連結会計期間

前第3四半期連結会計期間 (自平成20年10月1日 至平成20年12月31日)		当第3四半期連結会計期間 (自平成21年10月1日 至平成21年12月31日)	
1株当たり四半期純利益金額	4.42円	1株当たり四半期純利益金額	4.88円
潜在株式調整後1株当たり四半期純利益金額		潜在株式調整後1株当たり四半期純利益金額	

(注) 1. 潜在株式調整後1株当たり四半期純利益金額については、潜在株式が存在しないため記載しておりません。

2. 1株当たり四半期純利益金額の算定上の基礎

項目	前第3四半期連結会計期間 (自平成20年10月1日 至平成20年12月31日)	当第3四半期連結会計期間 (自平成21年10月1日 至平成21年12月31日)
四半期連結損益計算書上の四半期純利益(千円)	98,309	108,729
普通株式に係る四半期純利益(千円)	98,309	108,729
普通株主に帰属しない金額(千円)		
普通株式の期中平均株式数(千株)	22,266	22,257

独立監査人の四半期レビュー報告書

平成22年 5月14日

日 発 販 売 株 式 会 社
取 締 役 会 御 中

新日本有限責任監査法人

指定有限責任社員
業 務 執 行 社 員 公 認 会 計 士 鐵 義 正 印

指定有限責任社員
業 務 執 行 社 員 公 認 会 計 士 佐 野 康 一 印

当監査法人は、金融商品取引法第193条の2第1項の規定に基づき、「経理の状況」に掲げられている日発販売株式会社の平成20年4月1日から平成21年3月31日までの連結会計年度の第3四半期連結会計期間(平成20年10月1日から平成20年12月31日まで)及び第3四半期連結累計期間(平成20年4月1日から平成20年12月31日まで)に係る四半期連結財務諸表、すなわち、四半期連結貸借対照表、四半期連結損益計算書及び四半期連結キャッシュ・フロー計算書について四半期レビューを行った。この四半期連結財務諸表の作成責任は経営者であり、当監査法人の責任は独立の立場から四半期連結財務諸表に対する結論を表明することにある。

当監査法人は、我が国において一般に公正妥当と認められる四半期レビューの基準に準拠して四半期レビューを行った。四半期レビューは、主として経営者、財務及び会計に関する事項に責任を有する者等に対して実施される質問、分析的手続その他の四半期レビュー手続により行われており、我が国において一般に公正妥当と認められる監査の基準に準拠して実施される年度の財務諸表の監査に比べ限定された手続により行われた。

当監査法人が実施した四半期レビューにおいて、上記の四半期連結財務諸表が、我が国において一般に公正妥当と認められる四半期連結財務諸表の作成基準に準拠して、日発販売株式会社及び連結子会社の平成20年12月31日現在の財政状態、同日をもって終了する第3四半期連結会計期間及び第3四半期連結累計期間の経営成績並びに第3四半期連結累計期間のキャッシュ・フローの状況を適正に表示していないと信じさせる事項がすべての重要な点において認められなかった。

追記情報

「第5 経理の状況 2 . 監査証明について」に記載されているとおり、会社は金融商品取引法第24条の4の7第4項の規定に基づき四半期連結財務諸表を訂正している。当監査法人は訂正後の四半期連結財務諸表について四半期レビューを行った。

会社と当監査法人又は業務執行社員との間には、公認会計士法の規定により記載すべき利害関係はない。

以 上

(注) 1 上記は、四半期レビュー報告書の原本に記載された事項を電子化したものであり、その原本は当社(四半期報告書提出会社)が別途保管しております。

2 四半期連結財務諸表の範囲にはXBRLデータ自体は含まれていません。

独立監査人の四半期レビュー報告書

平成22年 5月14日

日 発 販 売 株 式 会 社
取 締 役 会 御 中

新日本有限責任監査法人

指定有限責任社員
業務執行社員 公認会計士 鐵 義 正 印

指定有限責任社員
業務執行社員 公認会計士 佐 野 康 一 印

当監査法人は、金融商品取引法第193条の2第1項の規定に基づき、「経理の状況」に掲げられている日発販売株式会社の平成21年4月1日から平成22年3月31日までの連結会計年度の第3四半期連結会計期間（平成21年10月1日から平成21年12月31日まで）及び第3四半期連結累計期間（平成21年4月1日から平成21年12月31日まで）に係る四半期連結財務諸表、すなわち、四半期連結貸借対照表、四半期連結損益計算書及び四半期連結キャッシュ・フロー計算書について四半期レビューを行った。この四半期連結財務諸表の作成責任は経営者にあり、当監査法人の責任は独立の立場から四半期連結財務諸表に対する結論を表明することにある。

当監査法人は、我が国において一般に公正妥当と認められる四半期レビューの基準に準拠して四半期レビューを行った。四半期レビューは、主として経営者、財務及び会計に関する事項に責任を有する者等に対して実施される質問、分析的手続その他の四半期レビュー手続により行われており、我が国において一般に公正妥当と認められる監査の基準に準拠して実施される年度の財務諸表の監査に比べ限定された手続により行われた。

当監査法人が実施した四半期レビューにおいて、上記の四半期連結財務諸表が、我が国において一般に公正妥当と認められる四半期連結財務諸表の作成基準に準拠して、日発販売株式会社及び連結子会社の平成21年12月31日現在の財政状態、同日をもって終了する第3四半期連結会計期間及び第3四半期連結累計期間の経営成績並びに第3四半期連結累計期間のキャッシュ・フローの状況を適正に表示していないと信じさせる事項がすべての重要な点において認められなかった。

追記情報

「第5 経理の状況 2. 監査証明について」に記載されているとおり、会社は金融商品取引法第24条の4の7第4項の規定に基づき四半期連結財務諸表を訂正している。当監査法人は訂正後の四半期連結財務諸表について四半期レビューを行った。

会社と当監査法人又は業務執行社員との間には、公認会計士法の規定により記載すべき利害関係はない。

以 上

-
- (注) 1 上記は、四半期レビュー報告書の原本に記載された事項を電子化したものであり、その原本は当社(四半期報告書提出会社)が別途保管しております。
2 四半期連結財務諸表の範囲にはXBRLデータ自体は含まれていません。